

はじめましてFILです。

FILは印刷物と成果をつなぐ架け橋です。

Appleに買収されたドイツ metaio 社の junaio 公式デベロッパー、株式会社ウイズが生みの親
ウイズは広告・印刷業界に精通したIT企業、クロスメディアを支えて早10年

O2O
戦略ツール

「もっとこうあればいいのに」をカタチにしました。



和製クロスメディアソリューション

FIL & CARMが
「機能する印刷物」を創ります。

Augmented Reality 機能

圧倒的表現力の深さが SNS を制す



ARタイプ

- (1) ビジュアル
画像認識によるAR
- (2) 形状
ビジュアル+形状認識によるAR
- (3) 位置情報
GPS (緯度、経度) によるAR

取り扱いコンテンツ

- (1) 3Dコンテンツ
登録・変換可能な3Dコンテンツ (.fbx .dae .3ds .obj)
- (2) 静止画/動画/背景透過動画/360° viewコンテンツ
.png .jpg .mp4 .m4v .ogv
- (3) 音楽コンテンツ
.mp3

イベント

- (1) ランダム
ARコンテンツをランダムに表示
- (2) スケジュール管理
予め設定されたスケジュールでARコンテンツを表示
- (3) タップ
ARコンテンツをタップしたときのコンバージョン機能

その他機能

- (1) スクリーンショット機能
ARコンテンツが現れた様子を写真撮影
- (2) 動画キャプチャー機能
ARコンテンツが現れる様子を動画撮影
- (3) SNS投稿機能
撮影した写真や動画をSNSに投稿

・電話
・ナビ
・webリンク
・SNS投稿

他のARアプリには
ない!

ARチャンネル、コンテンツが作り放題!

FILのシステムにコンテンツ容量制限はございません。ご用意頂いたサーバーの容量が許す限り登録が可能です。

登録、変更、削除が簡単!

FILは、ブラウザからFacebook投稿を行う感覚で、マーカー画像やARコンテンツを登録することができます。

また何度でも無料の管理ツールで、導入企業様自身がコンテンツの差し替え等、即時メンテナンスを行うことが可能です。

※コンテンツ制作・変換は別途サービスがございます。

プッシュ通知機能

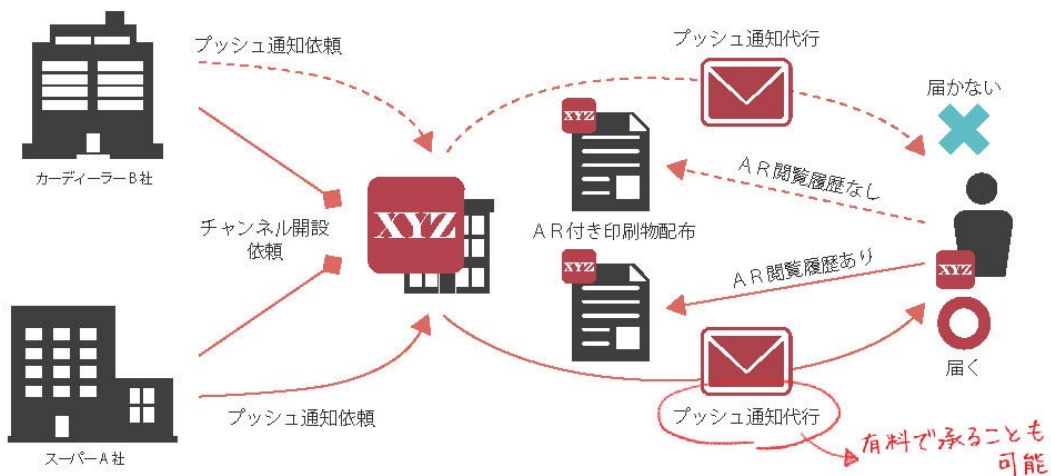
スマホ戦略を知るクライアントはここに期待する

いつでも・送りたい時に・送りたいだけ
FILは汎用アプリでありながらプッシュ通知が可能です。



これまでの汎用アプリではプッシュ通知を行うことは考えられませんでした。
汎用アプリであるがゆえ、利用するクライアントレベルでプッシュ通知を許せば、アプリユーザーへ、とんでもない数のプッシュ通知が届いてしまいます。全てのアプリユーザーにとって興味のある、有意義な情報ばかりであれば良いのですが…

Q. なんでもかんでも送られてきてはアプリを消される原因になりませんか？
A. はい。ですから少なくとも一度は興味を持って頂いた企業のお知らせしかお届けしません。

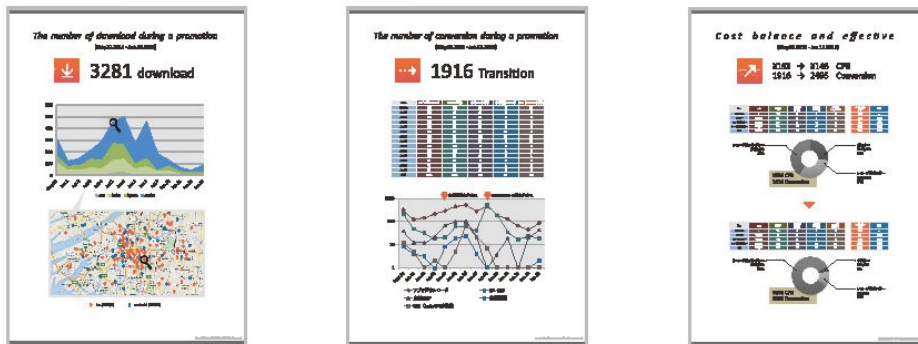


費用対効果検証から次ステップへ

スマホ戦略を知るクライアントはここに期待する

連携するサービスごとアクセス解析が可能

FILはARコンテンツを表示することが最終の目的ではありません。集客やWEBへのコンバージョンの架け橋となり、クライアントの営業目的達成を使命としています。商品やサービスのプレゼンコンテンツを表示したのち、取り扱い店舗一覧を表示し「店舗へ電話した回数」「MAPを起動し現在位置から目的地までの経路を表示した回数」、さらには通販サイト側のアクセス解析と組み合わせることによって「通販サイトへ遷移しお買い上げありがとうございましたページまで遷移した回数、あるいは途中離脱してしまった場合、その多くはどこで離脱してしまったのか」などレポートすることが可能です。



※このレポートはサンプルです。

- ・閲覧された場所が番地まで特定可能
- ・ARが仕込まれた印刷物、更にはページ単位でCPRの計測が可能
- ・プロモーション全体でかけたコストバランスの見直しで費用対効果を飛躍的に向上
- ・クライアントのニーズに合わせてレポートは自社でカスタマイズ → ノウハウの蓄積になる!

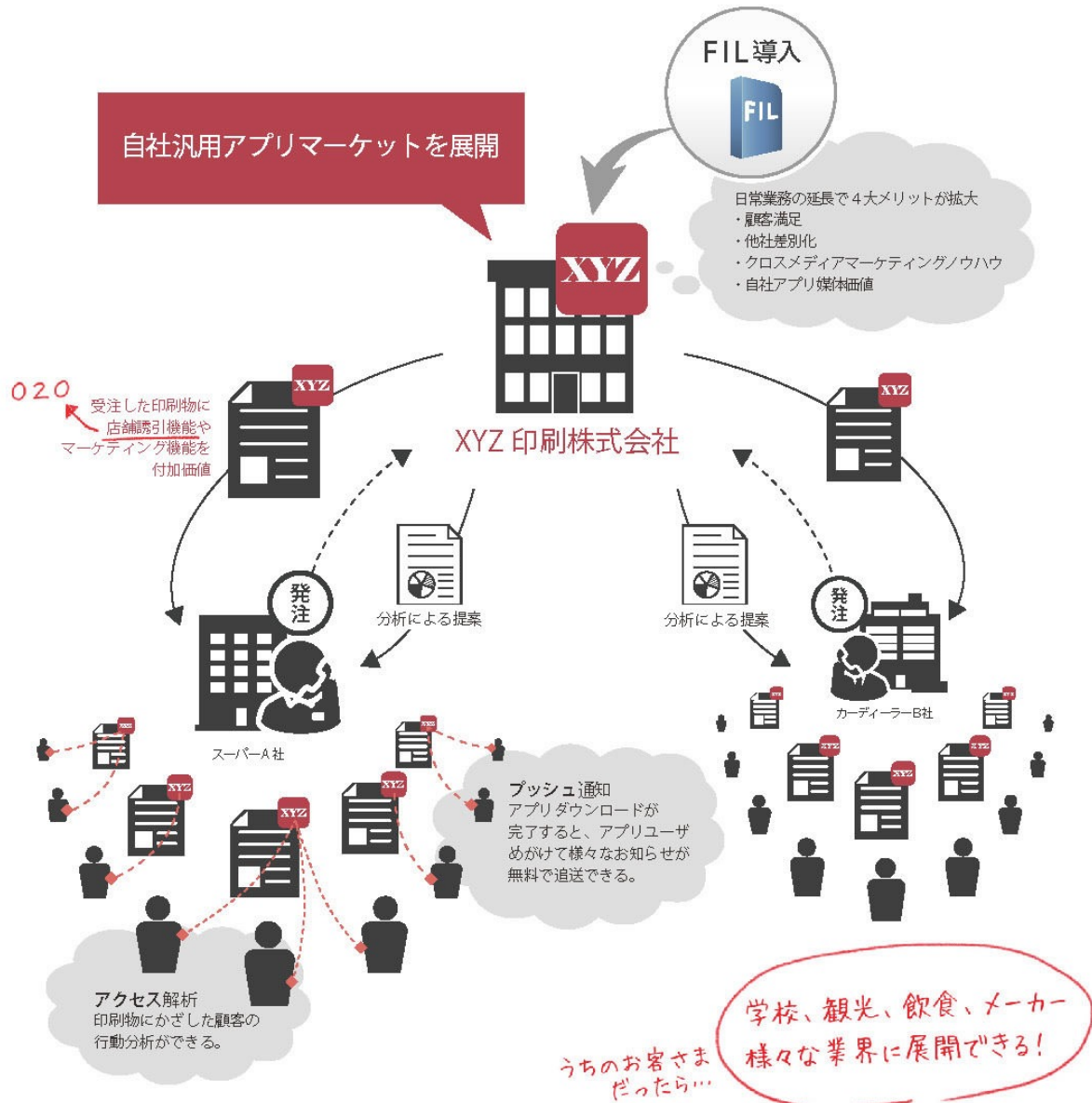
CARMとの連携でシームレスに専用アプリ化が可能 → オリジナルアイコンになる

FILは、ARコンテンツの面白さで消費者の興味を引き、また口コミを拡大し、プッシュ配信をおこなうなど、消費者へのアプローチを継続し、アクセス解析機能でプロモーション効果を確認、改善、展開するPDC Aサイクルでクライアントのミッションを強力にサポート。費用対効果の向上を実現します。

クライアントのニーズが自社専用アプリに発展した場合、FILチャンネルのCARM移植ボタンでCARMに該当チャンネルを移植、CARM側のオーサリング依頼ボタンで専用アプリ化が完了します。



汎用アプリプラットフォーム FILのビジネスモデル



FILを導入した企業様は独自の汎用アプリを展開し、クライアントや自社の広告を展開することが可能になります。例えば、印刷会社様であれば、受注した広告にARを仕掛け、紙面に載せきれない商品説明を動画で補足したり、取り扱い店舗へ誘引するナビ機能を付加することができます。

さらに発展していくと…

印刷物の付加価値として仕込まれたARは、印刷物とアプリとともに市場に流出しマーケットを拡大。XYZ印刷株式会社の汎用アプリの広告媒体価値は成長し、アプリ広告ビジネスが新たな収入モデルに加わります。